



故人への思いを乗せて

8月15日㊤、本宮町静川地区で盆の伝統行事・精霊流しが行われました。約150名の関係者が参加し、精霊船を川面に浮かべ、故人をしのびました。



11月の上映に向け撮影開始！

7月30日㊤～8月3日㊤、第10回田辺・弁慶映画祭の記念映画「ポエトリーエンジェル」の撮影が上芳養や元島で行われました。



全長約20メートル！
迫力の大蛇が会場を巡る

7月30日㊤、中辺路町真砂で熊野古道清姫まつりが行われ、清姫の伝説を再現した舞踊や火を噴く大蛇のパフォーマンスで会場は大いに沸いていました。



25回目を迎える
大塔の夏を彩る祭り

8月11日㊤㊤、大塔水辺の楽校^{がっこう}などで大塔地球元気村が開催され、ミュージシャンの古家学さんによるテーマソングの披露や花火大会などでにぎわいました。



はやし
市街に響くお囃子の音色

7月24日㊤・25日㊤、田辺祭が行われ、笛や太鼓の音を奏でながら8地区の笠鉦が市街地を巡行。まさに、田辺の夏のにぎわいが訪れました。



本宮で真夏の成人式

8月13日㊤、本宮行政局で「平成28年田辺市本宮町新成人を祝う会」が開催されました。35名の新成人が出席し、大人としての決意を新たにしました。



みんなで楽しむ！ ヤーヤーまつり

8月8日㊤、毎年恒例のヤーヤーまつりが市街地で開催されました。

会場は歩行者天国となり、市長たちによるテープカットで祭りが始まると、盛大な盛り上がりを見せ、商店街は熱気に包まれました。出店の前は長い行列ができ、お客さんは汗を流して待っている間も、楽しそうな表情を浮かべている人ばかり。また、バンド演奏や太鼓演奏、大道芸等が披露されると、会場前に人だかりができていました。

参加した人たちは、「暑いけれど楽しい」「子供たちが楽しみにしていたから来られて良かった」と話してくれました。



一枚の紙が表情豊かに変身

7月27日㊤・28日㊤、たなべるの開館5周年を記念したワークショップ「かみ・カミ・紙～谷内つねおとつくる～」の第1回と第2回がたなべるで開催されました。2日間で、幼児から小学6年生までの80名が参加。講師で田辺市出身の紙彫刻家の谷内庸生^{つねお}さんから、紙による表現の可能性や紙で遊ぶ楽しさを学びました。また、この講座で子供たちが「顔」をテーマに作り上げた作品は、たなべるの交流ホールに8月24日㊤まで展示され、たなべるを訪れた方々も楽しまれました。

「虫」をテーマにした第3回の講座は、11月19日㊤になかへち美術館で行われます。

